

R5 年度【思春期・エイズ相談員のための研修会】研修会 評価

開催日	令和 6 年 2 月 17 日 (土)
開催場所	新潟県看護研修センター 2 階中研修室
研修目的	思春期・エイズ電話相談事業に従事する相談員や地域で思春期や HIV/エイズ事業に携わる看護職に対し、相談員の資質の向上と思春期保健の理解を深める。
対象参加人数	15 名 委員 4 名、理事 1 名
研修内容	講演「思春期の子ども達と性の心理」 講師：新潟青陵大学 福祉心理子ども学部 臨床心理学科 教授 (兼任) 大学院 臨床心理学研究科 教授 浅田 剛正 氏
結果・評価	グループワークでは、活発な意見交換が行われた。 アンケートにより評価 (別紙参照)
企画の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・午前中の開催は、午後の電話相談員が参加しやすかった。 ・令和 2 年以来の対面での研修会であった。 ・2 年に 1 回の思春期研修会の開催で、思春期の子ども達と性の心理を学ぶ機会となった。 ・実際に相談業務を行っているなかでの悩みを事例として 2 例取り上げ、会場で検討できた。 ・参加後のアンケートでは、良かった・まあまあ良かったで 100% と評価、実践で役立てられる・まあまあ役立てられるで 100% と答えており、感想では看護の視点と心理学的側面からの両方の視点で思春期について学ぶことができ、有効であったと多数の感想があった。 ・相談員でない参加者もいたことから、本事業の活動を周知する良い機会となり今後の相談員増員に向けての広報につながると考えられる。
次年度に向けての検討課題	思春期に関する研修とエイズに関する研修を交互に実施している。 次年度はエイズに関する研修を実施する予定。
担当者	思春期・エイズ相談事業員会